

島と医療

参加申し込み: 島嶼コミュニティ学会ウェブサイトより
(https://islandandcommunity.jp/activity/presentation_20201219/)

プログラム

19日: 14~17時

14:05~ 基調講演(年次大会)

「東京の島々における感染症」

小山茂(都立広尾病院内視鏡センター部長)

15:30~17:00 研究大会

①「コロナ禍における離島自治体議会の現在地と今後の可能性」

榎澤幸広(名古屋学院大学)

②「ローカル・コモンズにみる社会構造の象徴性」

立柳聡(福島県立医科大学)

③「東京の島々はいかに天然痘と戦ったか」

小山茂(都立広尾病院内視鏡センター部長)

20日: 13~17時

13:00~ 伊豆諸島フォーラム

「島の歴史・現状報告と今後の展望(ウイズ・コロナからポスト・コロナへ)」

①「コロナ禍における青ヶ島の現状と地域課題」

荒井智史(NPO法人還住舎理事長)

②「新島村の医療保健サービスとコロナ禍での島生活」

猪狩尚史(新島村保健師)

③「伊豆七島の疱瘡と医師—近世・近代を中心に—」

對馬秀子(埼玉医科大学短期大学)

④「島に赴任する医師として」

栗原智(都立広尾病院研修医)

⑤「島しょと内地の橋渡し役として」

小山茂(都立広尾病院内視鏡センター部長)

Zoom
参加可能

日時

2020年 12月19日(土) 14~17時
12月20日(日) 13~17時

会場

島嶼会館(東京都東京都港区海岸1丁目4-15)
2F会議室(<http://www.tosho-kaikan.jp>)

・資料代 500円(*会場参加の方々は印刷資料を当日配布いたします。Zoom参加の場合は資料代不要)
・発表内容・登壇者は変更する場合があります。